

# 宇部市SDGs未来共創企業インタビューシート

2025年10月登録

## 基本情報

 <p>HUGOKU UIKOU CO.,LTD.</p>	企業(団体)名	中国水工株式会社		
	代表者名	代表取締役 石崎一雄		業態 法人
	業種	L: 学術研究, 専門・技術 サービス業	従業員数 82人	

所在地

〒755-0152

## 積極的に取り組んでいる開発目標

2 貧困を ゼロに	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	6 安全な水とトイレ を世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 繁栄がいる 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	10 人や国の不平等 をなくそう
11 住み届けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 各国が持つ 具体的な材質を	14 海の豊かさを 守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と公正を すべての人々に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	<b>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</b> 世界を変えるための 17 の目標	

## インタビュー項目

### ①普段どのようなことをされている企業(団体)ですか？

当社は昭和47年に創業し、地域社会の発展と共に歩み続け、創立50年を超える確固たる歴史と信頼を築いてまいりました。

主たる業務は、人々の暮らしを支える社会インフラの整備と、未来を守る環境・社会の保護への貢献です。

建設コンサルタント部門では、主に官庁からの依頼に基づき、生活の基盤となる上水道・下水道や土木構造物の設計、測量、そして地質調査を実施しており「見えない安心」を地域社会へ提供しています。

また、環境分析・測定部門では、水質・廃棄物・土壌・大気・悪臭といった広範な環境影響項目について、民間企業からの依頼を中心に専門的な調査測定を実施しています。作業環境や騒音振動測定も行い、法令遵守と持続可能な社会の実現を技術力で支えます。



中国水工株式会社 本社

## ②SDGsに取り組むに至ったきっかけ、理由は？

当社は、昭和47年の創業以来、「地域社会への貢献」を使命とし、歩み続けてまいりました。この目標は、現代において世界が目指す「持続可能な開発目標(SDGs)」の精神と深く一致するものと確信しています。

長年にわたり事業の二本柱としてきた社会インフラの整備(上水道・下水道・土木設計など)は、「すべての人に安全な水と衛生を」(目標6)や「産業と技術革新の基盤をつくろう」(目標9)に貢献する活動です。

また、環境分析・測定業務(水質、土壤、大気などの調査)は、「気候変動に具体的な対策を」(目標13)や「海の豊かさを守ろう」(目標14)、「陸の豊かさも守ろう」(目標15)といった広範な環境目標達成への直接的な取り組みです。

SDGsが世界的な目標として掲げられる以前から、これらの活動を通じて地域と環境の持続可能性を追求してきました。これからますますSDGsへの取り組みが不可欠となる社会において、創業の志と50年超の経験を活かし、建設コンサルタントと環境のプロフェッショナルとして、この国際目標の達成に最大限貢献していく所存です。



ボランティア活動の様子

## ③普段どのように重点的に、或いは意識してSDGsに取り組んでいますか？

弊社は、新社屋に太陽光発電と太陽熱温水器を導入し、エネルギー効率化を徹底することで、大幅な電気・ガス代の削減と環境負荷の低減を実現しています。これは、エコアクション21の推進やSDGsを意識した経営の一環です。

また、企業価値の向上と組織活性化のため、社員による4つの専門委員会を設置しています。

### 【①ボランティア委員会】

地域貢献を通じた企業価値向上を目指し、ボランティア活動に参加

### 【②エコ委員会】

SDGsの理解を深め、全社員の資源削減意識と責任ある行動を促進

### 【③資格支援委員会】

資格試験の情報発信を通じて社員のスキルアップを支援し、環境経営に繋がる活動を推進

### 【④HP委員会】

新卒者や新規顧客をターゲットに、ホームページの更新・リニューアルを実施し、情報発信力を強化

これらの委員会活動を通じて、環境配慮、地域貢献、人材育成、情報発信といった多角的な目標を、社員一丸となって達成していきます。



市道里親「美化(ピカ)ピカロード宇部」活動の様子



グリーンカーテン手入れの様子

#### ④2030年に向けたSDGsの取組について、今後の予定を教えてください。

当社は、2030年に向けたSDGsへの貢献を経営の最重要課題と位置づけ、事業活動のあらゆる側面で変革を推進し、以下の3つの重要課題に積極的に取り組みます。

1. 気候変動対策と環境経営の徹底:CO2排出量を5%以上削減する計画を経営目標の一つとして推進します。また、環境マネジメントシステム「エコアクション21」への継続的な取り組みを通じて、環境負荷の低減と資源の効率的な利用を徹底する「環境経営」を実現します。これにより、SDGs目標13(気候変動対策)と目標12(つくる責任、つかう責任)へ貢献します。

2. ジェンダー平等と多様な人材の活躍推進:女性の働きやすい環境を構築するため、ワークライフバランス支援やキャリアアップのための教育制度を充実させます。女性管理職の登用に努め、意思決定の場におけるジェンダー平等を推進します。これにより、SDGs目標5(ジェンダー平等)を実現し、すべての人々が働きがいをもって活躍できる社会(SDGs目標8)を目指します。

3. パートナーシップによる社会貢献活動:企業市民の役割として、各種委員会の活動を通じて地域社会やステークホルダーと連携し、社会貢献を展開します。事業活動を通じたイノベーションに加え、パートナーシップの力(SDGs目標17)を活かし、地域課題の解決と持続可能な発展に貢献してまいります。



若手社員同士のミーティングの様子